

## 鳥取県胃がん地域連携パス

		退院後2週間	3か月	6か月	9か月	1年	2年	5年
受診間隔	連携医療機関		2週間に1回	1か月に1回	1か月に1回	1か月に1回	3か月に1回	3～6か月に1回
	計画策定病院	○	○	○	○	○	6か月に1回	6か月に1回
臨床症状	食事量	○	○	○	○	○	○	○
	体重	○	○	○	○	○	○	○
検査	血液一般検査	○	1か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	6か月に1回
	肝機能検査	○	1か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	6か月に1回
	腎機能検査	○	1か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	6か月に1回
	検尿	○	1か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	6か月に1回
	腫瘍マーカー	○	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	6か月に1回
	腹部超音波検査	○	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	3か月に1回	6か月に1回
	CT検査			○		○	6か月に1回	6か月に1回
胃内視鏡検査					○	1年に1回	1年に1回	
処置	投薬							
	注射・点滴							
診療のポイント	<p>この時期は消化管の運動はまだ不十分ですし、吻合部の浮腫もありますので食事は十分に食べられません。その事を理解のうえゆっくりよく噛んで食べられるように指導してください。また、食事の量は手術前の30%を目標にして下さい。</p> <p>食事はある程度順調になり始めるころです。タンピング症状があれば食事の方法についての説明(ゆっくり食べるあるいは低血糖症状であれば糖分を摂取するなど)を行って下さい。</p> <p>残胃や小腸の運動も正常に戻ってくる時期です。食べ方の注意を再度お願いします。</p> <p>この時期からは心配するべき点は、鉄やビタミンB12の吸収障害による貧血と腸閉塞および再発です。</p> <p>再発のチェックが一番重要です。鉄やビタミンB12の吸収障害による貧血と腸閉塞の発生にも注意してください。</p> <p>再発のチェックが一番重要です。鉄やビタミンB12の吸収障害による貧血と腸閉塞の発生にも注意してください。</p> <p>再発のチェックが一番重要です。鉄やビタミンB12の吸収障害による貧血と腸閉塞の発生にも注意してください。</p>							

連携医療機関：	計画策定病院：
---------	---------

本人・家族への説明：	年	月	日
------------	---	---	---

説明者署名：
--------

説明を受け、同意をした者：	本人・家族( )
---------------	----------

患者氏名：	同意者署名：
-------	--------